



調色、創色、電着装置も  
扱う塗料ディーラー

海外発注可  
納期相談  
企画力自信有  
コスト相談  
オンライン技術  
メイトジャパン  
試作可小ロット

色見本作成（スプレーコート）（右上）、色見本（右下）、色見本作成（バーコート）（左上）、調色風景（左下）

を管理し、原材料の在庫は1000種以上。月平均2000色以上のオーダーをこなしつつ、納品先によつて異なる検査項目等にも対応してい



## 携帯電話パーツの新色提案

強み  
少量多品種の塗色を  
ジャストインタイムで提供

また、アルミ建材（フッ素樹脂）用塗料や金属表面処理薬品、電着塗料の販売に加え、前処理から塗装までのプロセスを管理するライン設備一式の提供も行う等、まさに塗料のスーパーディーラーといえる。

ウチダは創業以来、一貫して工業用塗料ディィーラーとして塗装業者や鋼板メーカーに塗料の販売をしてきた。特にブレコートメタル（PCM）用塗料は機械での調色が難しく、塗料の品質安定性が求められる。そこで、同社は塗料ディィーラーとして国内初の調色サービスセンターを設置し、難易度が高い注文にも応じている。

**塗装のすべての問題を  
解決したい**

「調色の最終段階では、どの色を一滴たせばいいかという判断が求められますが、当社にはこの道30年以上の調色技能者がいます」と手嶋社長。「調色の神様」と呼ばれる匠の技が粘度、光沢、膜厚、色調等、すべての条件をクリアに導く。技能の伝承にも力を入れる同社で、若手の育成を担う畠工場長は「調色は奥が深くて面白い」と笑顔を見せる。

調色した塗料が設計書と一致しているかどうか。その精度を測る数値が△Eだ。中でもPCM塗料は△E0・2～0・5と厳しい精度が求められるが、同社は0・3以下を必須に、平均0・15を維持。顧客の検定でほぼ100%の合格率を誇る。

技能  
目視で微妙な色を識別  
精度は△EO・3以下

## COMPANY PROFILE

株式会社ウチダ



昭和34年に塗料販売業をスタートさせました。以来50年以上、販売だけでなく調色もできるディーラーとして歩んできました。塗料メーカーではつくれない難しい色の注文にも応じてきました。技術が磨かれたのだと思います。今は前処理や表面処理用の薬品、電着塗装等、幅を広げて展開中です。塗料の便利屋さんとしてお役に立てればと思っています。

長年培った色と技術のこだわりを、世界に発信していきたいですね。

代表取締役社長 手嶋 律夫さん



## ■ 主な事業内容

工業用塗料の調色・金属表面処理薬品の販売・創色の提案、特殊塗装装置の設計・施工等

### ■主な取引先(納入先)

塗料メーカー、鋼板  
メーカー等

住 所 / 〒581-0039

八尾市太田新町9-3  
TEL / 072-948-0561  
FAX / 072-949-7092  
創業 / 昭和34年5月  
設立 / 昭和36年2月  
資本金 / 1,000万円  
従業員 / 18名

<http://www.uchida-web.jp>